

南の風



所沢市立南小学校
学校だより
令和8年1月
No.12



学校評価 自由記述について

校長 戸村達男

先日実施しました学校評価では、8割を超える保護者の皆様からご回答をいただきました。ありがとうございました。

自由記述欄に寄せられたご意見をすべて読ませていただきました。すべてのご意見が良識と節度ある表現であったことに、とても感動いたしました。また、多くの方が、私たち学校職員の苦勞や努力を認めてくださったり、気遣った書き方をしてくださったりしていることは、感動を通り越して驚きでした。

ここで、保護者の皆様の誠実さにお応えするためにも、いただいた自由記述について、校長の考えをできる限り、正直に、誠実に、まっすぐに、お伝えさせていただきます。

1 防犯について

・日中、正門に鍵がかかっておらず、誰でも簡単に入りができてしまう状態に、とても不安を感じています。(中略)学校行事では対策をされているように感じますが、普段子どもたちが過ごしている間の対策も非常に大切だと思います。日中は正門を施錠し、門の外にインターフォンを設置する。またフェンスを高くし、侵入しにくい工夫をするなどの対策をしていただけると幸いです。在校生の親やOBなどから寄付という形で資金を集めたりして、最高に安全な学校にしていただけたら嬉しいです。

防犯上心配です、というご意見は、ほかにも2件いただきました。

現在、南小学校では、不審者の侵入時の心理的ハードルを高めるため、子どもたちの登校がひと段落したところで、(施錠はしませんが)正門と東門を閉めています。また3か所ある子どもたちの昇降口や体育館への通用口もできる限り閉めるようにしています。授業参観等の時には保護者の皆様の入り口を1か所にして、受付に職員を配置するなど、できるかぎりの防犯対策を行っていますが、ご指摘の通り、完全な形ではありません。

「日中は正門を施錠、門の外にインターフォンを設置」という形になれば、学校をお預かりしている私たちも非常に安心なのですが、所沢市の小中学校47校はすべて本校と同じようなつくりになっており、今すぐの環境整備は現実的には難しいと思われます。

来校者がインターフォンで来校を知らせたとしても、その方が不審者かどうかを確認するのはカメラ越しでは難しいでしょう。また学校には多い日で100名以上の方が来校しますので、実際には、入り口を1か所に集中し、そこに警備員を配置して対応するというのが現実的でより安心だと思いますが、それには多くの予算が継続的に必要です。

これまでも所沢市教育委員会には防犯対策について要望をしまいましたが、引き続き要

望を伝えてまいります。

なお、名札を付けていない方を見かけた場合、私たち職員は「不審者かもしれない」ということを想定して声掛けを行うこととしています。保護者の皆様には引き続き、来校時の名札着用をお願いいたします。

2 トイレの件

・トイレが汚いと子どもが言っていたので、もう少しきれいになるとよいのかなと思います。

これについても、ほかに4件のご意見をいただいています。

本校のトイレは3系統あります。南校舎と北校舎の西側トイレは洋式化・乾式化が終了していますが、北校舎の東側トイレ（現在、主に2年生が使っているトイレ）は改修が終了していません。各学校にはだいたい2～3系統のトイレがあるのですが、市内の全小中学校1系統目の改修工事が終了し、このあと、2系統目の改修に着手する予定、あわせて、体育館のトイレ改修を中学校から進める予定だとも伺っています。（本校の具体的改修は未定です）

今後、北校舎東側のトイレ改修が早期にできるよう教育委員会と連携してまいります。

また、清掃が十分行き届くよう徹底するとともに、和式トイレが気になるお子さんについては、2年生であっても、洋式化の改修が済んでいるトイレを使用するよう指導してまいります。

PTAの「トイレクリーン作戦」、ありがとうございます。今年度は1学期と2学期に1回ずつ実施していただきました。第2回には、4名のお父さんも参加していただきました。子どもたちの清掃だけでは行き届かないところをやっていただき、本当に助かっています。これからも「大人の本気を見せよう」を合言葉に（! ?）、どうぞよろしくをお願いいたします。

3 音楽会の写真・ビデオ撮影について

・音楽会の撮影禁止について相談させていただきたく思います。私自身は、子どもの発表は自分の目でしっかり見たいと思っております。スマホの普及により撮影に夢中になってしまい、目の前でがんばる子どもの姿をしっかりと生で見る機会が減っており、（そういう意味で）撮影禁止には反対ではありませんでした。しかし今年度、発表会当日の娘が本当に楽しそうな姿で歌っているのを見て、この姿を来られていない主人に見せてあげたいと思いました。（中略）

DVD販売はもちろん賛成ですが、販売するから撮影禁止にするのではなく、撮影もOKにさせていただけるとありがたいです。撮影OKにすると購入者が居なくなる事も重々承知ですが…。是非ご検討の程よろしくをお願いいたします。

このことについても同様のご意見を2件いただいています。

私（校長）は、初めて南小学校の音楽会に参加させていただいたのですが、今年の音楽会は、保護者の方が整然と入場され、落ち着いた、しっとりとした音楽会だと感じました。ビデオ撮影をなさる方がいないので、合唱が終わった後、子どもたちの頑張りを讃える拍手も盛大で、あたたかい音楽会だとも思いました。

校内音楽会の実施にあたり、ご協力いただきましたPTA本部、サポーターの皆様、本当にありがとうございました。

ビデオ撮影についてですが、私も一保護者でしたから、ビデオ撮影をしたいというお気持ち、仕事で来られなかったご家族と、あの音楽会の雰囲気と歌声を共有したいというお気持ちはよくわかります。

ビデオ・写真撮影をご遠慮いただくことになったのは次のような経緯・理由からです。

- ご意見にもある通り、ほとんどの方がスマホやビデオで撮影をしており、子どもたちの合唱が終わった後の拍手がまばらであったこと。
- 撮影 OK の時は、よい席を確保するための争奪戦（のようなもの）が行われていた。外で並ぶ時点から体育館入場、座席確保まで、音楽会にはあまりふさわしくない、どちらかという殺伐とした雰囲気となってしまう、時には座席をめぐるトラブルになったこともあったため。

音楽会の主役は子どもたちです。子どもたちは、保護者の皆様に、頑張っている姿やすてきなハーモニーを見てほしい、聞いてほしいと、練習を頑張り本番を迎えます。保護者の皆様には、子どもたちを応援する、あたたかなまなざしと、ひときわ大きな拍手で、子どもたちの頑張りに応えていただきたい、そう思います。

主役である子どもたちは保護者の皆様に「見てほしい」のか？「撮影してほしい」のか？そんなことも考慮しながら、来年度の音楽会の在り方について検討してまいります。

4 運動会について

- ・先生方のご負担が増えてしまうのですが、運動会の演目がもう少し増えたら楽しいなと思いました。
- ・運動会の順位付け、群ごとの点数付けをしてほしいです。徒競走で順位をつけるのに人員が必要で難しければ、徒競走ではなく、クラス対抗のリレーでも良いです。

運動会については、この2通のご意見でした。

運動会の種目については、私たち教職員でも毎年検討をしています。その検討の際、私たちが考慮しているのは、「バランス」です。

【授業時間とのバランス】

運動会で全学年取り組んでいる「ダンス・表現運動」は、練習に非常に時間がかかります。学校日よりR7. 10月号でも授業時数との関連についてお伝えしましたが、体育の授業時数は1年生から4年生が年間105時間、5・6年生が年間90時間と決まっています。このうちの約2割の時間数を運動会の練習時間にあてていますが、これでいいのかという反省は私たち教職員も常に考えているところです。

- ・体力向上のためには、もっと「走る・跳ぶ」などに時間をかけるべき？
- ・運動会の練習時間を取り過ぎて、ほかの教科の学習にしわ寄せは？

【種目のバランス（バラエティ）】

南小では現在、「徒競走・リレー」と「ダンス・表現運動」に取り組んでいます。なので、運動会によくある「玉入れ」「綱引き」「大玉ころがし」「台風の目」といった競技種目を、子どもたちは経験しないまま卒業していきます。

- ・もう少しバラエティに富んだ種目構成にすべき？

【楽しさと勝負のバランス】

小学校の体育の目標は次のように定められています。

「(前略)生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す」

小学校体育で運動嫌いな子を作ってしまうのは、当然「生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現」することは難しくなってしまうわけで、体を動かす楽しさを味わわせつつ、体力を向上

させることをねらいとして体育の授業や運動会の内容を考えていく必要があります。

- ・楽しさを優先？それとも勝負を優先？

【子どもたちの心身の負担】

「先生方のご負担が増えてしまうのですが」と、私たち教職員のことをお気遣いいただきありがとうございます。種目が増えるということは、教職員だけでなく、子どもたちの負担も増すことになります。

- ・子どもたちはもっと鍛えるべき？ 運動会の練習で疲れ果ててしまっは、本末転倒？

上記のような観点を踏まえ、来年度以降の運動会種目について検討してまいります。

5 相談について

- ・困ったことがあっても、なかなか相談しにくいのが現状のようです。子どもが心から安心して過ごせるように、サポート体制が充実しているとよいと思います。
- ・子どもの相談をする際、お電話がいいのか連絡帳がいいのかわからないことがあり、相談しようか少し悩んでしまうことがあります。

担任と相談したいけれど、電話か連絡帳か迷われた際には、「〇〇について相談したいことがあります。お電話いただけますか」のように連絡帳に書いていただければ、担任から電話でご連絡いたします。

また、担任に言いにくい内容でしたら、教頭または校長にお気軽にお電話ください。私（校長）は今年度、すでに30人以上の保護者の方と直接お話をさせていただきました。

ご相談お待ちしております。

6 その他

学級閉鎖の連絡は登校班の関係もあるので、全学年に周知があると把握がスムーズだと感じました。

今後、できる限り情報をお伝えしてまいります。

授業参観がとても見にくい。人が多すぎて教室に入れない。

授業参観の回数や実施方法について検討してまいります。まずはとりあえず、子どもたちの机の配置を真ん中に寄せるなどの工夫を行っていきます。

いい授業をする先生のやり方を共有して、子どもたちの好奇心を広げる授業を全校の子が受けられるといいなと思います。

学校生活は授業が命です。おっしゃる通り、今後も指導力向上に努めてまいります。（本校の職員は毎年、指導法の研修に努めています。今年度も国語の研修に取り組み、全学年が研究授業を行いました。時には勤務時間を超えて研修に励んでいることもご理解ください。）

そのほかのご意見につきましても、全職員で共有し、改善に努めてまいります。
ありがとうございました